



ロードデンドロン・'クリエロス プレンダー' 画/植田由喜子

ロードデンドロン(洋種シャクナゲ)にも日本原種のホソバシャクナゲやヤクシマシャクナゲなど交配親として使用されるようになり、随分花つきと木姿が矮小化した品種が増加して参りました。

# 花かがみ

HANA-KAGAMI

発行元/小笠原 馨 発行所/名古屋園芸株式会社  
〒460-0005 名古屋市中区東横2-13-13 Tel. 052-931-8701  
http://nagoyaengei.co.jp/

19 4

名古屋園芸

## Mother's Day 名古屋園芸セレクション



### information

#### PICK UP! 春のオススメ講座

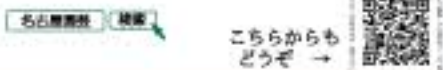
暖かくなり、本格的なガーデニングシーズンの到来ですね!野菜づくりに興味がある方は多いのではないのでしょうか?育てるだけでなく、収穫する楽しみには特別なものがありますね。挑戦したいけど、野菜は育てたことがなくて...という方へ、名古屋園芸の1dayレッスンで野菜作りを学んでみませんか?材料は名古屋園芸の良質な苗をご用意。お家でカンタンにできる管理方法をわかりやすく説明します。初心者さん向けの講座ですので気軽にご参加いただけます。お問い合わせお待ちしております。



講座No.20 『コンテナで楽しむ 初めての野菜作り』4/25 (木) 10:30-11:30

講座No.21 『ハーブと野菜のキッチンガーデン』4/17 (水) 13:30-15:00

◇お申し込みは  
花の講座専用電話 TEL: 052-937-3391  
受付時間 月~金曜日 9:00~17:00  
Webでのお申し込みは24時間OK!



桜草図譜より  
(桜草の本来の咲き方)

江戸が東京と名乗る以前に東京と題した江戸市中及び近郊の花の名所三十六ヶ所を描いた組作品の一枚。戸田原は「江戸名所花譜」にも記載がある桜草の自生産地でも有名であった。おしむらしくは、花茎は、一茎一花に描いてあるが、本来は一茎々頭に五〜六輪を咲かせるのが正しい。本種はシーボルトが欧州へ紹介し、学名は *Prinula stipitata* Makino、プリムラシールポルチーと自分の名を冠している。

＊四月から向こう一ケ年、NHK Eテレ、趣味の園芸 番組では「大江戸花競べ・十二選」と題して、江戸時代に我が国で栽培が盛んになり、品種改良された園芸植物が毎月一回特集される運びとなりました。第一回の四月は「さくらそう」にて、当社社長・小笠原馨と隣居の亮軒との親子にて相対させていただきます。放送四月二日、再放送四月三・四・五日の予定です。

## 花の博物館 第279回

### 東京名所三十六花撰

喜齋立祥画  
慶應二年(一八六六) 篤屋吉蔵版  
小笠原左衛門亮軒



## シンガポール 近未来型花のテーマパーク

### Gardens by the Bay (ガーデンズ・バイ・ザ・ベイ)

小笠原 馨



コスモスの植栽

【キクやアジサイはシンガポールでは咲かない?】

赤道直下の東南アジア、シンガポールの気候は一年を通じて高温・多湿で、毎月の平均最高気温は30℃前後、平均最低気温は23~24℃です。名古屋の7月の梅雨時のような気候が年中続いているような状態です。また赤道に近いため1日の昼の長さ、日長時間は年中12時間前後になります。ちなみに名古屋では、夏至の頃の日長は14時間30分、冬至の頃は9時間50分になります。



オリーブの巨木

最低気温が20℃以上あるので、もちろん多くの熱帯植物は戸外で育ちますが、半面、最低気温が高すぎるため、日本原産のサクラやアジサイなどが咲くためには冬の低温が必要な植物は花が咲きません。これらは冬に寒さにあたることによって花芽の休眠が破れ、春暖かくなると咲く植物だからです。

また年中12時間日長なので、キクやアサガオのような短日植物は、植物が生長する前に花が咲いてしまうため自然状態では大きくなりません。シンガポールでは日本の温帯性の植物の花を咲かせるのは気候的に非常に困難で、輸入品が多く用いられています。

### 回遊しながら世界各地の花が楽しめる 「フラワードーム」



フラワードーム

クラウド・フォレストに隣接するドーム型の温室です。こちらは地中海沿岸や乾燥地の環境、日本や中国など温帯のアジアの地域を想定したディスプレイがなされています。巨大なパオパバナツメヤシ、樹齢数百年のオリーブなど植物のすごさと同時にシンガポールの経済力を示すような展示です。



フラワードーム内のダリアの植栽

また日本で生産されたキク、アジサイ、ボタンなどの鉢花やシンビジウムなどの洋ランも日本から輸入されて展示されています。日本では当たり前のように見る植物ですが、実はシンガポールではキクやアジサイを咲かせることはなかなか困難です。

(2019.1.10 撮影)

### ガラスで覆われた巨大なドーム 「クラウド・フォレスト」



クラウド・フォレスト 35mの人工山から滝が落ちる

植物園の入場料は無料ですが、クラウド・フォレストとフラワードームは\$28とやや高めの入場料が必要です。ガラスドームに入るといきなり高さ35mの人工の山から幾筋化の巨大な滝が落ちてくれます。山の表面は、様々な熱帯性の花や観葉植物で装飾されています。山の周りを半分ほど周回すると山の中の地下道からエレベーター



フラワードーム内の空中を巡る回廊